

富士時報

FUJI
ELECTRIC
JOURNAL

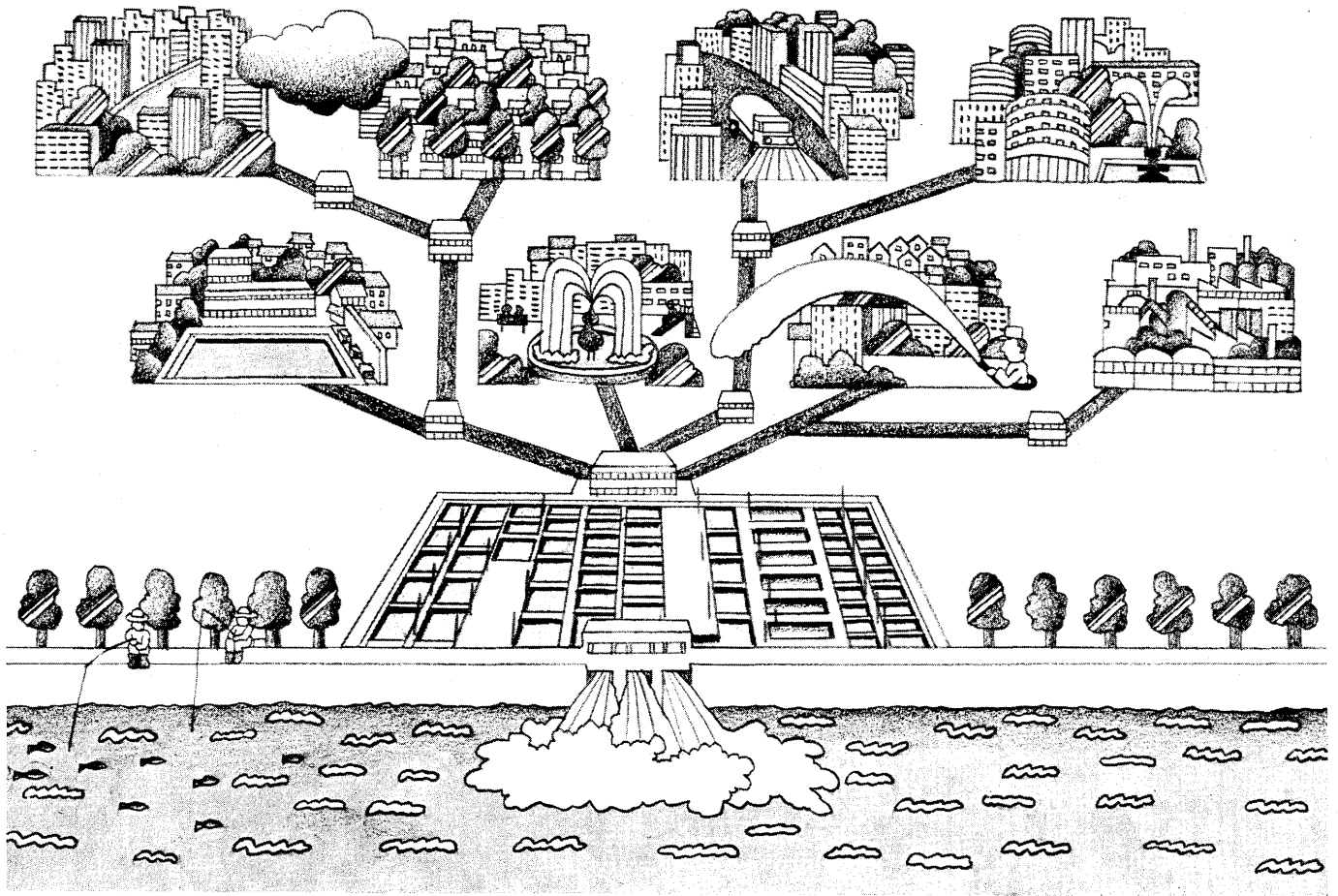
FUJI
ELECTRIC

1977
VOL.50

12

FUJI ELECTRIC

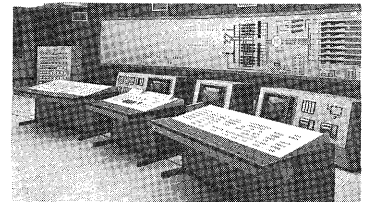
A市, B市, C市……。 沿岸各地の下水を一括処理して 河にかえます。



沿岸各都市の家庭や工場から、大量に排出される汚水。この汚水を一か所に集めて効率よく処理する。それが流域下水道です。川の水質を守り、高めるためのきめ手として、その働きが、各方面で期待されています。

システム技術で、富士電機が貢献
流域下水道の心臓部は、終末処理場。
ここで活躍しているのが、富士電機の

誇る「水の専門技術」です。たとえば中央管理室では、刻々かわる下水の状況を正しく鋭く読み取って、最適の浄化・殺菌操作を指令。コンピュータによる制御システムで、沈砂池→ばっ気槽→沈殿池といった下水処理プロセスを円滑に機能させます。さらに、すぐれた計測機器をはじめ、受変電設備や動力装置なども、大きな役割をはたします。



流域下水道を支える中央管理室

確かな技術で明日を考える……………

富士電機



*本誌に記載されている会社名および製品名は、それぞれの会社が所有する
商標または登録商標である場合があります。